

# 中沖小 大規模

**質**…どの小学校も同じ時期に改造工事を行なってきている事を考えると、将来的に建て替えの時期を同時に迎えてしまう状況が予想される。立て替えが集中した場合には財政的な負担が大きくなることが予想される事から、改造する小学校の幾つかは新しい校舎に建て替えて校舎等の寿命を延ばすことも、将来的には良いと考えられる。建て替える場合は、仮設校舎の建設費用やその撤去費用なども発生しないと思うがどうか。

**答**…建て替えとなった場合、今回の中沖小学校においては敷地が狭く現状の敷地で建て替えるのは厳しいところがある。また、将来的に学校の規模がどうなっていくか不透明な部分があるため、今は、大規模改造で学校を維持するという考え方である。

**反対討論**…予算の大部分は納得しているが、中沖小学校に関する校舎等大規模改造工事については、4億6千万円もの予算で屋内運動場や仮設校舎の建設・解体を含め無駄な支出となる気がする。将来的に小学校の建て替えが同時期になることが考えられるので、それだけの金額を費やすのであれば、建て替えた方が良いと考え、本予算については反対である。

**賛成討論**…なし

起立採決を行なった結果、賛成多数をもって原案のとおり可決した。

◇株式会社おおすみ観光未来会議負担金（122万4千円）

**質**…これは新しく新設された会社だと思うが、この会社の運営状況はどうなっているのか。

**答**…この株式会社おおすみ観光未来会議については、広域観光を推進するための組織で、マーケティング調査・分析事業を行い、大隅エリア観光戦略を策定している。また、そういった戦略に基づくモーションとして、大隅地域の周遊部の案内などを行う案内ブース、ホームページの運営、パンフレットの作成、メディア等を活用した情報発信を行なっている。さらに、地域資源を活用した観光商品の造成や旅行サービス手配等の登録を受けたビジネスモデルとして確立するための準備を行う事などが主な活動内容である。

**質**…この会社は鹿屋市に在って、大隅半島の全市町が負担金を出し合って運営している会社である。肝属地区を中心とした活動が主になっていて大隅半島全市町のことを考えていないような気がするが、どのように考えているか。

**答**…現在、大隅半島に都会から人を誘致するという事で、目玉として佐多岬や雄川の滝を先行して取り組んでいる。大隅半島の各エリアでどうやって周遊観光を推進できるか、会社で企画しているところである。指摘のとおり地域によってはメリットを感じないという意見もあることから、広域的な施策の展開をはかるよう要望したいと思う。